学生の皆様

特別補講期間開始に伴う大学活動及び移動に関する留意点

高知工科大学 学務部

<8/6 版からの主な変更点>

参照文書の日付を改訂

9月1日から特別補講期間が開始され、多くの学生が対面授業や単位認定試験を受けることになります。キャンパスでは、間隔を空けた座席配置、マスク着用の徹底、換気の改善、食堂の混雑緩和等、飛沫感染や接触感染のリスクを下げる様々な取り組みを行いますが、学生の皆さんが「新しい生活様式」を踏まえた行動を取ることで、感染リスクを押し下げることが可能になります。ついては、以下のとおり留意点をお知らせしますので、その趣旨を理解のうえ、協力をお願いします。

1 健康観察と大学活動参加の制限について

(1) 日々の検温結果・健康状態の記録

感染を拡大しないためには、学生自身が日々の<u>健康状態の把握・記録を習慣化</u>することが 大切です。毎朝、体温を測定し、健康状態に異常がないかを確認し、その結果を記録してく ださい。

記録方法については、以下に紹介する①スマホアプリ「健康日記」又は、②「健康観察記録簿」(エクセルファイル)の<u>どちらか</u>を利用してください。<u>授業や実習、課外活動等の大</u>学活動への参加条件として、報告を求める場合があります。

①「健康日記」

日々の検温結果や感染症の疑いがある症状等を記録し、記録データのメール送信が可能なスマホアプリです。

https://www.htech-lab.co.jp/covid19/

※登録 ID(ニックネーム)は、学籍番号(半角)と氏名を組み合わせてください。

(例) 1240999 坂本龍馬

※アプリにログイン後、「健康フォローアップ特設ページ」(ボタン)をクリックし、症状の有無や体温を記録してください。

※「健康日記」は、(株) ヘルステック研究所が開発・提供する健康管理アプリケーションです。

②「健康観察記録簿」

別添のエクセルファイル(様式)をダウンロードし、症状の有無や体温、行動履歴等を 入力してください。

https://www.kochi-tech.ac.jp/news/2020/005098.html

(2) 大学活動開始前1週間の行動について

9月の特別補講期間のキャンパスや教室内は、様々な地域から学生が集まります。キャンパスの感染リスクを下げるために、特に大学活動開始前の1週間は、体調管理や感染防止に取り組んでください。

(3) 大学活動参加の条件

8月28日付「本学における新型コロナウイルス感染症対策」記載の<u>「7 大学活動参加の条件」を満たさない場合は、対面授業出席をはじめとする大学活動が禁止</u>となるため、<u>外出はせず自宅で待機</u>してください。

なお、健康状態の条件を満たさず授業や試験を欠席する場合の取扱いは別途周知いたします。

2 県外から高知県への移動について

県外から高知県へ移動する際は、次のとおり健康状態を十分に把握するとともに、「感染 しない、感染させない」行動を心がけてください。

(1)移動日までの2週間

移動日までの2週間にわたり、8月28日付「本学における新型コロナウイルス感染症対策」に定める「7 大学活動参加の条件」を満たす学生のみが、高知県へ移動可能です。したがって、この期間に、発熱したり、風邪の症状が発生したりした場合は、移動日を延期してください。

(2) 移動について

感染経路の中心が飛沫感染と接触感染であることを十分に理解し、移動の際は、マスクの着用、携帯用の手指消毒液の持参・利用、人混みに近寄らない、感染リスクの低い移動 手段の検討等、感染防止に努めてください。

(3) 移動後の自宅待機について

国または現在居住している都道府県が、昼夜を問わない外出の自粛及び高知県を含む 都道府県への移動・往来の自粛を求めている場合、これら都道府県からの移動は禁止しま す(※)。同じく、高知県が指定する往来自粛地域等からの移動を禁止します。ただし、 大学活動再開を目的とした高知県内への移動は認めることとし、移動後、2週間の自宅・ 寮での待機(健康観察)を要請します。

※8月28日現在、沖縄県が対象です(事務局調べ)。沖縄県から移動した場合は、2週間 自宅待機してください。また、現在居住している都道府県が発出する外出・往来等自粛 の対象地域・期間や詳しい状況は、自らで随時確認のうえ、上記条件に沿って移動及び 自宅待機を判断してください。

3 私生活について

報道等でご存知のとおり、大学生の集団感染の発生が急増しています。特に次の点に注意 し、私生活においても「新しい生活様式」を取り入れた行動をとってください。

- 宴会やカラオケは、マスクを着用しないため、ウイルスを含む飛沫が直接、又は料理を 介して体内に入る可能性が高まります。少人数で、感染防止策を講じる飲食店を利用す るなど心がけてくだい。
- ・ 部活やサークル活動については、集団感染のリスクが高いことを理解したうえで、練習

等の活動中だけでなく、更衣室・部室でもマスク着用を徹底したり、会食の際は少人数かつ感染防止策を講じた飲食店を利用したり、活動の前後においても、感染防止策をとってください。

・ アルバイトにおいては、勤務中もマスクを常時着用する、感染防止策が十分に講じられ ている勤務先を選ぶ等が大切です。

※8月28日付「本学における新型コロナウイルス感染症対策」の「2 集団感染を防ぐための注意事項」も併せて確認してください。

4 その他

今後の状況の変化により、上記の取扱いを変更する場合があります。